

平成25年度 香川県産業人材創出支援事業

香川県内大学・高専連携人材育成システム

「21世紀源内ものづくり塾」

平成25年度 入塾式・修了発表会

交流会含め
無料

MOT講演会 & (技術経営)

ビジネスプラン発表会

日時 平成25年5月14日[火]
14:30~19:30

場所 サンメッセ香川
2Fサンメッセホール

プログラム 入塾式 (14:30~15:00)
MOT講演 (15:00~16:00)
修了発表会 (16:10~18:30)
交流会 (18:40~19:10)



MOT講演会

産学連携による「コア技術」の
見える化と磨き方！

東京経済大学 経営学部 専任講師 山本 聡 氏

主催：香川大学

共催：徳島文理大学、香川高等専門学校、香川県立保健医療大学

【お問い合わせ】

香川大学微細構造デバイス統合研究センター

〒760-0396 香川県高松市林町 2217-20 TEL/FAX：087-864-2529

MOT 講演会 講演要旨

産学連携による「コア技術」の見える化と磨き方

東京経済大学経営学部専任講師 山本 聡氏

グローバル化等競争が激化する中で、産学連携による付加価値や競争力向上を目指し、様々な取り組みがなされている。

しかし、「どうすれば産学連携がうまく機能するのか」「産学連携がものづくり中小企業に一体、何をもたらすのか」と言った問いに対する回答は曖昧である。

例えば、「産学連携により、〇〇という新製品を開発した」という話は良く耳にするが、それが企業に対しどのように貢献したのかという話になるとトーンダウンする。

一方、大学が最も得意とするものは、「測定・解析」による「因果関係の特定」、「再現性の確立」と言った科学的でアカデミックな手法である。

このような観点から優れたものづくり企業を調査・分析したところ、大学とのつながりの中で、科学的手法を導入してコア技術が見える化し、ビジネスに結び付けている事例が多数見られた。

本講演では、このような事例紹介を通じ、ものづくり企業における産学連携のあり方を考える。

参加申込みは、FAX 又はメールで

FAX(087-864-2529): 下記①～④を記入し、そのまま FAX して下さい。

メール(sogou@eng.kagawa-u.ac.jp): 下記①～④を連絡下さい。

①会社(機関)		
②氏名		
③所属・役職		
④メールアドレス		

(注) 個人情報については、本主催行事とこれに関連する事業以外には使用しません。